

報 告 書 抄 録

ふりがな	ふこうじはいじ・やちゅうじはいじ							
書名	普光寺廃寺・屋中寺廃寺							
シリーズ名	土地改良総合整備関連遺跡発掘調査報告書							
シリーズ番号	I-2							
編著者名	小竹森直子・北村圭弘・神保忠宏・辻川哲郎							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課			財団法人滋賀県文化財保護協会				
所在地	滋賀県大津市京町4丁目1-1			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2				
発行年月日	1995年(平成7)3月31日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査面積	調査期間	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ふこうじはいじ 普光寺廃寺	ひこねし 彦根市 ふこうじはいじ 普光寺町	25202	202-172	35度12分40秒	136度09分30秒	1,976㎡	19931020) 19940331	土地改良総合 整備事業(給 水管路工事)
やちゅうじはいじ 屋中寺廃寺	ひこねし 彦根市 かみおかべし 上岡部町	25202	202-193	35度13分40秒	135度10分40秒	2,065㎡	19931020) 19940311	土地改良総合 整備事業(給 水管路工事)
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構	主な遺跡	特記事項		
普光寺廃寺	集落・古墳・ 寺院	古墳時代前期～鎌 倉時代		柱穴・ピット・ 土坑・溝・落ち 込み(沼)	古式土師器・須 恵器・土師器・ 灰釉陶器・緑釉 陶器・瓦器・黒 色土器・柱・埴 輪・瓦・金属器	弥生時代後期～古墳時代前期、白鳳時代～鎌 倉時代にかけての集落が検出され、各時代の 墨書土器を含む多量多彩な土器等が出土した。 また寺院関連遺構は検出されなかったものの、 白鳳時代～奈良時代の瓦が多量に出土した。 数多く出土した古墳時代後期の埴輪は、昭和 12年以前に消滅したゲホウ山古墳にかかる遺 物と考えられる。		
屋中寺廃寺	集落・寺院	白鳳時代～鎌倉時 代		溝・ピット・落 ち込み	須恵器・土師 器・黒色土器・ 瓦	全体に遺構密度が稀薄で、寺院にかかわる遺 構・遺物としても、少量の瓦が出土したにす ぎない。		